

教科目名 現代文 (Modern Japanese)

学科名・学年 : 全学科 3年

単位数など : 必履修 2単位 (通年1コマ, 学習保証時間 45時間)

担当教官 : 相本正吾

授業の概要		
・現代文(評論文・随筆・現代詩・短歌・俳句)を読み,その読解・鑑賞・内容に関する文章作成や意見交換を行う。 ・内容が関連している他の文章(古文や漢文・漢詩も含む)があれば,プリントにして,一緒に読んでいく。 ・作成したプリントを試験範囲とした「漢字・語句の小テスト」を二~三週間ごとに行い,平常点の一部にする。 ・年二回、文学作品と文章の「創作大会」を行う。		
到達目標		大分高専目標(A1)(C1), JABEE 目標(a)(f)
(1) 現代文(評論文・随筆・現代詩・短歌・俳句)に親しみ,読解力・鑑賞力の基礎・応用を身につける。 (2) 評論文や随筆によく出てくる重要語句や表現の意味や用法をマスターする。 (3) 文章の内容や箇所について設けた問いに対する的確に文章にまとめ得る作文力や発表力を身につける。 (4) 漢字(常用漢字 1945 字の書き取り読み取り)や語句(慣用語・四字熟語・諺)の力をつける。		
回	授 業 項 目	内 容
1	評論文(1)	評論文の読解と,内容について問いを設けての作文作成を行う。
2	評論文(2)	〃
3	現代詩(1)	現代詩の読解・鑑賞と,内容について問いを設けての作文作成を行う。
4	小説(1)	小説の読解と,内容について問いを設けての作文作成を行う。
5	随筆(1)	随筆の読解と,内容について問いを設けての作文作成を行う。
6	現代詩(2)	現代詩の読解・鑑賞と,内容について問いを設けての作文作成を行う。
7	前期中間試験	
8	前期中間試験の解答と解説 評論文(3)	評論文の読解と,内容について問いを設けての作文作成を行う。
9	評論文(4)	〃
10	小説(2)	小説の読解と,内容について問いを設けての作文作成を行う。
11	創作大会(第1回)	創作大会を行う。
12	随筆(2)	随筆の読解と,内容について問いを設けての作文作成を行う。
13	随筆(3)	〃
14	前期期末試験	
15	前期期末試験の解答と解説 短歌・俳句・川柳(1)	短歌俳句川柳の読解・鑑賞と,内容について問いを設けての作文作成を行う。
16	評論文(5)	評論文の読解と,内容について問いを設けての作文作成を行う。
17	評論文(6)	評論文の読解と,内容について問いを設けての作文作成と討議を行う。
18	現代詩(3)	現代詩の読解・鑑賞と,内容について問いを設けての作文作成を行う。
19	評論文(7)	評論文の読解と,内容について問いを設けての作文作成と討議を行う。
20	小説(3)	小説の読解と,内容について問いを設けての作文作成を行う。
21	小説(4)	小説の読解と,内容について問いを設けての作文作成と討議を行う。
22	後期中間試験	
23	後期中間試験の解答と解説 現代詩(4)	現代詩の読解・鑑賞と,内容について問いを設けての作文作成を行う。
24	評論文(8)	評論文の読解と,内容について問いを設けての作文作成を行う。
25	短歌・俳句・川柳(2)	短歌俳句川柳の読解・鑑賞と,内容について問いを設けての作文作成を行う。
26	創作大会(第2回)	創作大会を行う。
27	評論文(9)	評論文の読解と,内容について問いを設けての作文作成と討議を行う。
28	評論文(10)	〃
29	後期期末試験	
30	後期期末試験の解答と解説 評論文(11)	評論文の読解と,内容について問いを設けての作文作成を行う。
履修上の注意	各文章の内容に関連する文章や作品をプリントでも読んでいき,それらのプリントも考査の範囲に入れることもあるので,ちゃんと保管しておくこと。	
教科書	機械工学科と都市システム工学科は『現代文』(明治書院),電気電子工学科と制御情報工学科は『高等学校 現代文』(桐原書店),を使用する。	
参考図書	『総合国語事典 第六版』(大分県高等学校国語教育研究会。前年度に続いて使用。)	
関連科目	国語, 国語, 日本語表現法(4年)	
評価方法	・前期の評価 = 「2回の考査の平均点」× 0.8 + 「漢字・語句の小テストや提出課題の成績(20点満点)」 ・学年末の評価 = 「4回の考査の平均点」× 0.7 + 「漢字・語句の小テストや提出課題の成績(30点満点)」	